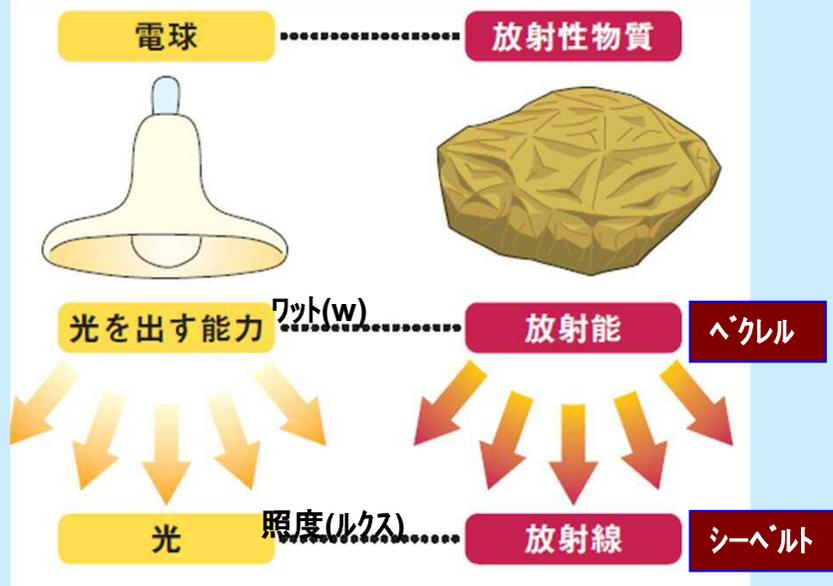


## 放射性物質と放射能、放射線



## クリアランスレベル

原子炉等規制法によって、放射性物質として取扱わなくてもよい放射能濃度レベル



放射性セシウムの場合、100ベクレル/kg



約0.17 マイクロシーベルト/時

放射線量⇒0.01ミリシーベルト/年  
 自然放射線(1.48ミリシーベルト/年)  
 に比べ1/148と十分に小さく無視  
 できるレベル

## 一般公衆被ばく限度

1mSv/年(1ミリシーベルト/年)  
 ICRP(国際放射線防護委員会)の勧告

岩手県山田町の災害廃棄物の放射線量(4月9日富山県)

- ・災害廃棄物: 0.04 マイクロシーベルト/時
  - ・敷地境界 : 0.07 マイクロシーベルト/時
- 単純に年間の値に換算すると
- ・災害廃棄物: 約0.35 ミリシーベルト/年
  - ・敷地境界 : 約0.61 ミリシーベルト/年



一般公衆の年間線量限度  
 (医療・自然放射線を除く平常時の基準)  
 1mSv/年 ⇒ 約0.11μSv/時  
 (0.11マイクロシーベルト/時)

1ミリシーベルト = 0.001シーベルト  
 1マイクロシーベルト = 0.000001シーベルト